

美濃Re(みのり)ランチ

～ 地元食材×Re-食器 ～

ミシュランガイドで2つ星を獲得した、岐阜県瑞浪市の名店「柳家」が初監修したスペシャルメニューを、東美濃で取り組まれる環境に配慮した器の「Re-食器」を使ってスペシャルメニュー用のオリジナル食器を制作しました。会期中のみ提供される特別なメニューを特別な食器でお楽しみください。

2021 9.17 金 ~ 10.17 日 | 11:00 ~ 14:00
事前予約制

場所 セラミックパークMINO 2階レストラン
〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5 セラミックパークMINO内



美濃Re(みのり) ランチメニュー

- しめじの醤油煮、松茸と春菊と菊花の和え物、飛騨ジャンボなめこのポン酢和え
- 飛騨牛の山椒煮
- 恵那どりとマコモダケの郷土名物、鶏ちゃん(柳家自家製味噌使用)
- 瑞浪産ポーノポークと岐阜県産野菜の具沢山豚汁(柳家自家製味噌使用)
- 松茸ときのこの岐阜県産コシヒカリ炊き込みご飯
- 地元野菜のお漬物
- 栗きんとん

※一部、輸入食材が含まれます

料金 3,000円 (税込)

※お支払いは現金またはPayPayのみ

ご予約
開始日

2021年8月16日(月) 10:00より予約受付

※団体予約など、すでに満席の日時もございます。予めご了承ください。

※キャンセル・変更は予約日の前日11:00までとします。それ以降は100%のキャンセル料となります。

予約
お問い合わせ

TEL.0572-23-0100 (10:00~15:00)

ガイドーキッチン セラミックパークMINO店

国際陶磁器フェスティバル美濃とは…

日本最大の陶磁器産地「東美濃地域」で3年に1度開催している「世界最大級の陶磁器の祭典」。「土と炎の国際交流」をメインテーマに、陶磁器のデザインと文化の国際的な交流を通じて、更なる陶磁器産業の発展と文化の高揚を目指しています。1986年に第1回を開催し12回目となる今回は、9月17日(金)から10月17日(日)の31日間、セラミックパークMINOを主会場として開催します。

メインイベントである国際陶磁器展美濃は国際的に認知された陶磁器コンペティションであり、「やきもののゆくえ」をテーマとした世界中の作品が一堂に会す展覧会となります。また、美濃焼の歴史や魅力、地域の風土を存分に感じ、楽しむことができる、4市の産業・地域・文化に密着した事業を多数開催します。

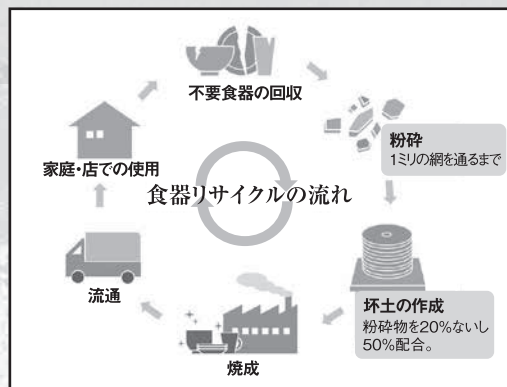
陶磁器の一大産地「セラミックバレー」と世界の名窯の展示や、環境に配慮したリサイクル食器「Re-食器」を使用した地元有名店「柳家」監修スペシャルランチの提供など様々な企画で、皆様をお迎えいたします。

◆ Re-食器について

今、話題のSDGs。その中の目標ターゲットの一つ「つくる責任 つかう責任」。まさに、その取り組みを今から24年も前からここ、美濃焼の産地では取り組んでいます。「Re-食器」は不要食器や使用済み食器を再利用することで陶土を無駄に使わないリサイクル食器です。

Re-食器プロジェクトは「グリーンライフ21」という組織で、原料や食器製造、流通に関わる企業有志と地元試験研究機関などが集まり、日々研究を行い、今では多数の製品を実用化し製造、販売しています。

今回の「柳家」監修メニューで使用されている食器はすべてこのRe-食器を使用し、メニューにふさわしい「かたち」「色合い」のオリジナル食器を制作しました。



◆ 柳家について

岐阜県瑞浪市にある「柳家」。1964年創業の同店は最寄りの瑞浪駅から車で30分ほどの自然豊かな立地にひっそりと佇んでいます。

世界中の美食家をうならせる同店は「2019年ミシュランガイド 愛知・岐阜・三重特別版」にて二つ星を獲得。また世界の優れたレストランを紹介するフランスのガイド「ラ・リスト」2020年版では世界トップ3入り。過去にはグルメサイト「食べログ」で10年もの間、全国一位を獲得するなど、伝説的な偉業を成し遂げています。

長年培われてきた経験と素材の良さを最大限に活かした確かな技術のもと、ジビエ、川魚、山菜など四季ごとの食材を用いた郷土料理を提供しています。

今回、「国際陶磁器フェスティバル美濃'21」のために、初の試みとして完全オリジナルメニューを考案しました。メニューのコンセプトは、地元の素朴な郷土料理と四季を大切にした地産地消食材。

メインの「鶏ちゃん」もその一つです。食材は岐阜県を代表する「飛騨牛」、瑞浪のブランド豚「ポーノポーク」、 「恵那鶏」その他、お米や野菜にも拘って考案しました。



アクセス

自家用車をご利用の場合

- 東海環状自動車道
土岐南多治見IC より5分
- 中央自動車道
多治見IC より約10分
土岐IC より約15分

電車ご利用の場合

- JR中央本線
名古屋駅 → 多治見駅 (快速36分)

多治見駅からバスご利用の場合

《多治見駅南口より発車》

〈土・日・祝〉
多治見市コミュニティバス(ききょうバス)
セラミックパークMINO ローターリー着(乗車時間 約20分)

〈平日〉
東鉄バス【妻木線】・【瑞浪-駄知=多治見線】
「セラパーク・現代陶芸美術館IC」バス停(乗車時間 約12分)
下車後、徒歩 約15分

多治見駅からタクシーご利用の場合

多治見駅南口より、ご利用ください。

セラミックパークMINO周辺図

